

2 ルート併用実験の実施結果（速報）

1. 実施概要

- 小ルート（2湖→1湖、1時間45分、3000円/人）を設定。
- 実験期間は6月8日（土）～14日（日）までの7日間に限定して実施した。
- 小ルートツアーの実施にあたっては事前予約を受け付けず、当日受付枠（10:00、14:00）の2枠において実施。また、同時刻に大ルートツアーも設定することで希望者の選択行動を観察した。
- 短時間・定額ツアーに対する利用ニーズと評価を検証するとともに、利用者案内や立入認定手続きの対応状況やヒグマ遭遇時の安全上の課題を確認した。
- 観光協会からの協力を得、モニターツアーとして地域からの参加者を募った。

2. 実施結果

1) 参加実績（表1）

7日間、14回の実施において42名の参加者があった。モニターツアーとして無償参加した地元参加者（12名）を除くと30名となり、同時刻に実施した大ルートツアーの参加者数（28名）とほぼ同水準の参加があった。ただし、小ルートツアーは1日2回の限定だったため、時間的な都合で参加を断念する希望者も複数あった。一方、大ルートには他の時間帯にも多数の当日希望者が参加しているため、単純な比較材料とはならない。

ツアー毎の平均参加者数は3名程度であり、小人数での催行が大半を占めた。

表1 併用実験参加実績

		担当	1回目	2回目	計
6月8日	土	小ルート 岡崎	2	2	4
		大ルート 綾野	2	4	6
6月9日	日	小ルート 綾野	7	2	9
		大ルート 岡崎	1	0	1
6月10日	月	小ルート 岡崎	1	2	3
		大ルート 綾野	3	3	6
6月11日	火	小ルート 伊東	4	2	6
		大ルート 岡崎	2	1	3
6月12日	水	小ルート 早坂/岡崎	2	2	4
		大ルート 岡崎/早坂	4	6	10
6月13日	木	小ルート 岡崎	4	0	4
		大ルート 佐藤	0	0	0
6月14日	金	小ルート 岡崎/若月	5	7	12
		大ルート 若月	2	0	2
計		小ルート	25	17	42
		大ルート	14	14	28

2) 利用者の選択行動（別添資料1 実験期間中の利用者反応記録）

実験期間中、フィールドハウスカウンターにおいて実施したツアー案内や問い合わせ対応の内、大小ループ両者の案内ができたケースについて利用者の反応を記録した。各コース選択の際の理由としては「所要時間」と「出発時間」を挙げる利用者が最も目立った。特に、実験においては小ループの出発時間が限られていたため、待機時間を理由に参加できない利用者が目立った。大ループを選択する利用者においては「せっかくなから」「五湖すべてを見たい」という理由が多く、小ループについては「体力」「天候」「費用」等を理由とする意見が多かった。

3) 案内業務・認定手続きへの影響

ツアーに関わる案内・説明の負担は増加した。大ループのみの場合は「行く」「行かない」の択一であるが、小ループが加わることで時間・費用・ツアー内容を説明し、比較検討させる手順が必要となる。電話問い合わせ等の対応も高架木道を加え、3ルートの説明が必要となり、対応時間は明らかに増加する。

一方、実験は出発時間と同ルートの催行が確実な条件で実施しており、その点は案内が比較的容易であった。両ルートの催行時間や催行本数がばらばらな条件下を想定すれば、さらに案内は難しくなると考えられる。

手続き面においては、両ルートが同時に出発するため、受付処理を並行して実施した。待機ガイドが担当したため、同時に集合・受付・レクチャーを実施することができた。2コースの同時出発のためには各々のツアー参加者が確実に時間前に集合し、キャンセルや時間変更、人数変更、遅刻等がなく足並みをそろえて受付を済ませる必要がある。

4) ヒグマ遭遇時等リスク対応

実験実施中、ヒグマ遭遇は発生しておらず、安全上の課題については未検証だった。2コースが同時出発したため、レクチャー室は共用で利用した。定員上の問題はないが、口頭説明やコース案内を同じ場所で実施することは難しく、一方のツアーは屋外で実施した。コースは入口で別れるため、前後間隔の問題は発生しない。Q 地点の合流部分の利用や無線交信については、目立った課題は報告されていない。

5) 参加者の評価

→利用者アンケート参照

3. まとめと課題

- 限定的な実施条件にも関わらず、一定数の集客があり小ループに対する利用者ニーズが確認された。
- 当日利用者の選択基準は出発時間と所要時間が最も影響した。
- 事前の説明や受付手続きの作業量は増加。利用者ニーズのくみ上げやサービスの充実とコスト面の折り合いを検討する必要がある。
- 事前予約とガイド選択性を旨として設計されてきたヒグマ活動期のガイドツアー制

度を前提とすれば、小ループの全面的な導入のためには、予約のシステムのあり方、ツアースケジュールの配分方法、当日受付の仕組みなどを抜本的に改修する必要がある。

別添資料1 五湖フィールドハウスカウンターにおける希望者の反応記録

月日	来訪時間	大 ループ	小 ループ	コメント
6月8日	9:20	1		即決、悩まない
6月8日	9:35	1		各コースの所要時間について質問あり
6月8日	11:05		2	時間がないので100分なら歩ける
6月8日	12:55	3		即決、悩まない
6月8日	13:50	1		かなり悩んでせっかくだからと参加
6月9日	9:35		1	3時間の大ループは無理。小ループに参加。
6月9日	10:10		4	3時間5000円は高く長い。小ループなら行く。
6月9日	11:20	4		満席で12:30に参加。
6月10日	11:30	2		大、小案内。12:30のツアー参加。
6月11日	9:32		3	3歳未満のお子様を連れての為、短距離を希望
6月11日	9:48		1	大ループを迷っていたが、時間を考慮し、小ループに決定
6月11日	10:30		1	小ループを歩きに来た
6月11日	11:15	2		小に行きたいが、14時まで待てない。12:00の大ツアー参加。
6月11日	12:30		2	大ループは3kmと距離があるため、あまり迷うことなく小ループに決定
6月12日	9:00		2	3km歩く自信がない。残念に予約をしたいとTel有り
6月12日	9:30	4		台湾からのグループ。すべてのコースを案内し、大ループに
6月12日	10:15	3		小ループツアーの14:00まで待てない
6月12日	12:30	2		待ち時間が長いですが、それでも行きたい。
6月12日	13:00	1		あらかじめ大ループに決めていたようだった
6月13日	7:50	1		せっかく来たので五湖すべて回りたい
6月14日	8:30		1	天気下り坂のため小ループがいい
6月14日	9:35		2	せっかくだから行く。成立
6月14日	13:50		4	ここまで来たので行く。小ループ成立